



フィリップス ヘアークッター
品番 **HC5612/17** 取扱説明書

フィリップスヘアークッターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。長い間ご愛用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

●商品のご確認 商品をご確認ください。

※改良の為、仕様を予告なく変更することがあります。

お買い上げのお客様へ 初めてご使用になる際は、ご使用前に充電してください。

目次

- 必ずお守りください
- 各部の名称
- 充電の仕方
- 基本的な使い方
- ヘアークットの準備
- コームの使い方
- カットの仕方
- お手入れ方法
- 刃の交換
- 製品を廃棄するとき
- 故障かな?と思ったら
- 保証とアフターサービス
- 仕様
- 無料修理規定

Guidance in English

©2020 Philips Japan, Ltd.
4222.002.9266.1(02/20)

＜フィリップス ヘアークッター 保証書＞
CERTIFICATE OF PURCHASE

この保証書は、「無料修理規定」記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。お客様にご記入いただいた個人情報(保証書の控え)は、株式会社フィリップス・ジャパンのホームページ <http://www.philips.co.jp/> に掲載されている「プライバシー」に関する通知に基づき適切に管理いたします。

品名	ヘアークッター
品番	HC5612/17
保証期間	お買い上げ日より2年
対象部分	本体、充電アダプタ(ツープロック用コーム、ショートコーム、ロングコーム、スキリコーム、クリーニングブラシを除く)
お買い上げ日	年 月 日
ご住所	
お客様	ご氏名 電話番号 販売店名・住所・電話番号
販売店	★販売店

★保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。
★ご販売店舗へ、この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。商品名、記念品の場合も必ず記入願印してお客様にお渡しください。

★ 製品の使用方法や修理に関するお問い合わせ

フィリップスサポートセンター
0120(944)859

受付時間:9:00~18:00(年末年始除く)

Webからのお問い合わせ

MyPhilips 登録のご案内

フィリップスでは、製品をより快適にご使用いただくために、製品登録をおすすめしております。MyPhilipsでは製品の保証書や購入証明書の写真も保管でき、万一ご購入証明書を紛失した場合にも安心です。

URL <http://www.philips.co.jp/myphilips-about>

注意

- 充電アダプタの電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず必ず先端の充電アダプタ部を持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
- 充電・交流使用時以外は、充電アダプタをコンセントから抜いてください。ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。
- 充電アダプタは付属の専用アダプタを使用してください。また付属の専用アダプタで他の商品を充電しないでください。ショート、異常発熱による発火の原因になります。破損、故障した場合は、事故を避けるために必ずフィリップス社製の同型充電アダプタをお求めください。
- 電源コネクタ受部にビニヤごみを付着させないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
- 本製品を浴室やシャワー中に使用しないでください。感電することがあります。
- 本製品は、顔整のカット専用です。それ以外の目的で使用しないでください。

使用上のご注意

- 60℃以上の熱湯で洗浄しないでください。
- 本製品の使用、充電、保管は室温5~35℃の環境下で行ってください(尚、低温や高温で充電すると、充電電池の寿命が短くなります)。
- 刃の清掃やコームの磨削は必ず電源をOFFにしてから行ってください。刃は、強く仕上げられていますので、刃磨を強く行ったり、硬いものに当てないよう、ていねいに磨いてください。
- 直射日光の当たる場所には保管しないでください。夏場、車の中に放置しないでください。
- 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 本製品は、使用の都度、掃除をしてください。
- 衛生上、他人とは共有しないでください。
- 本体は防水加工をしておりますが、水や液体の中に浸けたりしないでください。フラスコ消毒・芳香剤を使用しているコンセントあるいはその近くに充電アダプタを接続しないでください。充電アダプタを傷める原因となります。

2) 各部の名称

本体 / 充電アダプタ / クリーニングブラシ

コーム

3) 充電の仕方

浴室で充電をしないでください。

警告

- 本体ならびに充電アダプタは改造しないでください。また、分解したり修理をしないでください。火災、感電、ケガの原因となります。修理はフィリップスサポートセンターにお問い合わせください。
- お手入れの際は必ず充電アダプタの電源プラグ部をコンセントから抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。感電やケガをすることがあります。
- 充電アダプタが腫んだり、コンセントの差込みが緩いときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
- 充電アダプタを水につけたら、水をかけた後拭き取らないでください。故障や、ショート・感電の原因になります。
- 本体を水洗いする場合は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
- 充電アダプタを傷付れたり、電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- 充電アダプタには変圧器が内蔵されています。充電アダプタを切の挿して別のプラグに接続する場合は危険ですのでやめください。
- 乳幼児の手の届くところに本製品を置かないでください。
- 自分で意思表示ができない人(幼児を含む)に使用させないでください。また、お体の不自由な人だけが使用しないでください。

ポイント

- 充電後、テレビ等に雑音が入る場合、別のコンセントで充電してください。
- 充電・ご使用中は本体・充電アダプタが多少熱くなりますが、異常ではありません。
- 充電電池の寿命は使用・保管などの状態により異なります。

注意

- 専用の充電アダプタ以外での充電はしないでください。
- 長期間使用しない場合は、充電電池が過放電や液漏れして使えなくなる場合があります。3~4カ月に一度は充電してください。

交流式(充電アダプタをつなげたまま)で使う場合

- 電源をOFFにします。
- 充電アダプタの電源コネクタ部を本体の電源コネクタ受部に差し込み、充電アダプタの電源プラグ部をコンセントに差し込みます。
- 電源をONにします。

4) 基本的な使い方

警告

- 浴室やシャワー中に使用しないでください(感電することがあります)。
- ヘアークッター本体は水や液体の中に浸けたりしないでください(故障の原因となります)。

※使用後は電源をOFFにし、ご使用のたびに掃除をしてください。

- コームの取り付け**
本体の両側の溝に沿って、カチッと音がするまで装着させ(図①)。長さ調整ノブを回しながら(図②)、お好みの位置までスライドさせます(図③)。
- コームの取り外し**
コームを本体から押し上げて取り外します。
- 電源のON/OFF**
電源ボタンを押すとON、もう1度押すとOFFになります。

5) ヘアークットの準備

用いるもの

- ヘアークッター
- 髪を留める大きめのピン
- 両に付けるケープ
- 毛払いブラシ
- コーム
- 髪切り専用のハサミ
- 首に巻くタオル

- 室内でカットするときは、下に新聞紙かビニールクロスなどを敷きます。
- 髪をカットしてもらう人の頭部が、カットする人の胸の高さにくるようにします。
- 首から肩にタオルをかけて、ケープをとめます。
- 髪を毛の流れに沿ってとります。

6) コームの使い方

- コームを使用し、カット後の仕上がりの長さを27種類から選べます。カット後の仕上がりの長さは3mmから28mmで、1mm間隔で調整可能です。
- コームを外してカットしたコームの仕上がりの長さは約0.5mmです。

トリミングコーム

- コームを使用した場合の仕上がりの長さは、本体に1mmで書かれています。
- コームを本体の両側の溝に沿って、取り付けます。
- コームをお好みの設定位置にするには、長さ調整ノブを回しながら(図①)、コームをお好みの位置までスライドさせます(図②)。仕上がりの長さは本体の矢印にコーム上の目盛を合わせて設定します。
- ヘアークッターの電源をONにします。

- 皮膚に強く押しつけず、コームをすべらすようにゆっくり動かして髪をカットします。効率よく髪をカットするには毛の流れに沿ってヘアークッターを動かしてください。
※頭髪は部位によって毛の向きが異なります。毛の流れに合わせて、カットする方向(上下・左右)を変えてみてください。
- カットした髪の毛がコームにたまった場合は、ヘアークッターからコームを取り出し、髪を取り除いてください。

ツープロック用コーム/スキリコーム

- コームを本体の両側の溝に沿って、取り付けます。
- ヘアークッターの電源をONにします。
- コームを髪を短くする部分から毛先に向けずべらすように動かす。レイヤーカットスタイルを作ります。
- カットした髪の毛がコームにたまった場合は、ヘアークッターからコームを取り出し、髪を取り除いてください。

ポイント

- 使い始めは、最も長い設定である28mmでカットし、少しずつ仕上げの長さの設定を短くしていくことをおすすめします。
- カットの仕上がりを均一にするために、コームの平らな部分が頭皮と密着するようにヘアークッターを動かしてください。
- カットした部分と、次にカットする部分を重ねるようにヘアークッターを動かすと、髪の刈り残しがなくなります。

7) カットの仕方

長めのカットの仕方

28mm以上の長さに切りたいときは、髪を指にはさんで切ります。
●コームは、外した方がカットしやすくなります。
●髪を指にはさみます。直接髪を指元し刃が触れた場合、髪がとて短く(約0.5mm)カットされますのでご注意ください。

- 頭頂部**
髪を指間に引き上げます。このとき髪は一直線にたてずはさまないこと。指の上をすべらすように、刃を水平に動かします。
- サイド**
髪を指の間にはさみ、毛が平行になるように持ち上げ少し引くようにします。指の上をすべらすように、刃を水平に動かします。

- 前髪**
刃を上から当てて、指の腹を押さえるようにしてカットします。
地肌し垂直に髪をはさんで、頭頂部と長さ合わせてカットします。

えり足の整え方

コームを装着せずにカットするときは、刃が触れた部分の髪がとて短く(約0.5mm)カットされますのでご注意ください。

- スンのカット**
コームを外します。
ヘアークッターを下向きに動かして、ゆっくと両側に、毛の生え際に沿ってカットします。
- 刈り上げカット**
コームを取り付けて、目盛を短め(3~15mm)に合わせます。
コームの腹を地肌にすべらせると、同じ長さでカットできます。

- えり足を長めにカットする**
コームを取り付けて、目盛を長め(16~28mm)に合わせます。
コームの先端を持ち上げて動かすと、髪を長くカットできます。

目まわりの整え方

コームを装着せずにカットするときは、刃が触れた部分の髪がとて短く(約0.5mm)カットされますのでご注意ください。

- 耳元のカット(コームを外して行います)**
イラストのように持ち替えて、後ろ側から耳の形に合わせて動かします。ヘアークッターを斜めに、刃の一端だけが触れるようにして毛先だけをカットすると、きれいに仕上がります。

- もみあげカット**
コームを外します。
もみあげのデザインや長さを決めてから下向きに動かしカットします。

(もみあげカットの参考例)

8) お手入れ方法

警告

お手入れの際は必ず充電アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。感電やケガをすることがあります。

注意

- 本製品に薬液を使用する必要がある場合があります。
- 注意喚起、経路などが、殺菌洗剤、ペーパーやアセトンなどの刺激性の強い液体は絶対に使用しないでください。
- 充電アダプタは絶対に濡らさないでください。
- 刃を磨める場合がありますので、タコルやティッシュペーパーなどで水分を拭き取るしないでください。

※本製品はご使用のたびに掃除をしてください。

本体のお手入れ方法

- 掃除をする前に、電源がOFFになっていること、また充電アダプタに接続されていないことを確かめてください。
- 乾いた布で本体をふきます。
- コームを取り外して、付属のクリーニングブラシで掃除し、水ですすぎます。
- リリースボタンを押して(図①)、刃を取り外します(図②)。

- 取り外した刃を付属のクリーニングブラシで掃除するか、水またはぬるま湯ですすぎます。
※刃の裏側と本体内部の軸部には、出荷時に白い潤滑剤(グリス)を塗布しています。お手入れの際に洗浄がはかばかされても、問題なくお使いいただけます。
- 本体内部をクリーニングブラシで掃除するか、水またはぬるま湯ですすぎます。
- 掃除後、水気をよくきって、刃の両側にある爪を本体にひっかけて(図①)、刃をカチッとロックされるまで押し込んでください(図②)。

9) 刃の交換

刃の取り替え

刃やコームが強く摩擦した場合は、必ずフィリップス社製の同型部品とお取り替えください。

充電しても使用時間が極端に短い

- ヘアークッターが完全に止まるまで動作させてから、もう一度充電してください。それでも改善しないときは、充電電池の寿命です。

電源ボタンを押しても作動しない

- 充電アダプタが接続されていない場合は充電アダプタを外してください。
- 充電がされていない場合は8時間以上の充電をしてみてください。
- 刃が動かなくなるほど磨かれている場合は刃をお入れしてください。
- 刃が破損している場合は交換をしてください。

異常な音がする

- コームが正しく取り付けられているか確認してください。問題がある場合はコームをいったん外してから、再度取り付けてください。
- 刃が損傷または摩耗していないか確認してください。損傷または摩耗しているときは、刃を交換してください。

10) 製品を廃棄するとき

※お客様による充電電池の修理交換はできません。

ニッケル水素電池のリサイクルについて

本製品はニッケル水素電池を使用しています。ニッケル水素電池のリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みの製品の廃棄に際しては、ニッケル水素電池を取り出し、各自自治体の処理方法に従い、リサイクル協力店にお持ちください。

注意

- 製品を廃棄するとき以外は、絶対に本体を分解しないでください。
- 本体内部の金具は鋭いので、ご注意ください。
- 分解する際、必ず充電アダプタを外してください。

充電電池の取り外し方

●充電アダプタが接続されていないことを確かめたら、電源をONにして、完全に動作しなくなるまで充電電池を放電させてから、行ってください。

- コームと刃を取り外し、①ドライバーで長さ調整ノブを回す刃を取り外します。②ドライバーを使ってフロントパネルを留めているネジを2本外します。
- 刃を取り外した本体上部の前面に①ドライバーを差し込んですき間を作り、前面カバーと背面カバーを引き離して取り外します。

- ①ドライバーを使って、ズームホイールの横にある2本のネジを外します。内側の突起を引いて内部ユニットを動かす。バックパネルは外し引き抜きます。①ドライバーを使って、ズームホイールの横にある2本のネジを外します。
- 側面にある8個のツメを外して内部ユニットのカバーを取り外し、バッテリーホルダーを取り外します。

- 充電電池ホルダーの基板と充電電池のワイヤーを切り離して充電電池を取り外します。
※充電電池を取り外した後は、通電しないでください。
※ショートしないように充電電池の端子をテープで覆ってください。
※充電電池を取り外した後の製品の廃棄については、お住まいの地域の条例などに従って処分してください。

11) 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、お調べください。

刈りむらができる

- ヘアークッターを動かすときは、コームが皮膚にひっつき接触していることを確認してください。
- ヘアークッターは必ず一定方向に動かしてください。
- 髪はすべて同じ方向に入生えているわけではないため、本製品を色々な方向(上・下、斜めなど)に動かしてください。

トリミング中にコームの設定が変わってしまう

- コームの設定を確認してください。皮膚に押し付ける力が強すぎると、コームの設定が変わってしまうことがあります。
- コームが正しく取り付けられているか確認してください。問題がある場合はコームをいったん外してから、再度取り付けてください。
- トリミングヘッドやコームが汚れていると、トリミング性能が落ちる場合があります。

だんだん切れ味が悪くなる

- 刃が汚れていないか確認してください。
- 刃が損傷または摩耗していないか確認してください。損傷または摩耗しているときは、刃を交換してください。
- 刃に長い毛がからまってしまうか確認してください。

充電できない

- 本体の電源コネクタ受部に充電アダプタのコードがきちんと差し込まれているか確認してください。
- 充電アダプタの電源コードが接続している場合は新しい充電アダプタ(品番:HQ8505)をお買い求めください。

以上の条件をより、正常な状態に戻らない場合は、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

